



新発田市
多面的機能支払制度講演会
◎講演テーマ

米農業の 新しい展開

開方向

米の産業規模は、20年間で1,200万トンから800万トンへ3分の1も減少した。減反をしているのに、米価は下がる。エサ米の生産には、膨大な財政負担が必要だ。しかし、生産の構造を変え、別の販路を開拓することで、日本の米産業は、新しいフロンティアを開拓できる。

平成27年

とき

2/24(火) 13:45(開場) 14:00~16:30

※当日のスケジュールは裏面をご確認ください。

ところ

新発田市
生涯学習センター 講堂

講師

山下一仁氏
(キャンングローバル戦略研究所 研究主幹)



【学歴】1977年 東京大学法学部 卒業、1982年 ミシガン大学行政学修士、同大学 応用経済学修士、2005年 東京大学より 博士(農学)を取得 【職歴】1977年 農林省入省、1994年 農水省ガット室長、1995年(在ベルギー)EU日本政府代表部参事官、1998年 農水省地域振興課長(中山間地域等直接支払い制度導入)、2001年 食糧庁総務課長、2002年 農水省国際部参事官、OECD農業委員会副議長、2003年(独)経済産業研究所 上席研究員、2006年 農林水産省農村振興局整備部長、2007年 農林水産省農村振興局次長、2008年(独)経済産業研究所 上席研究員、2009年8月 キヤングローバル戦略研究所 客員研究員、2010年4月 キヤングローバル戦略研究所 研究主幹 【著書】『農協解体』宝島社、2014年、『日本の農業を破壊したのは誰か ~「農業立国」に舵を切れ~』講談社、2013年 ほか

定員

300名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

主催/農地・水・環境保全向上対策 新発田市地域協議会
共催/新発田市

お問い合わせ

農地・水・環境保全向上対策 新発田市地域協議会 新発田市内各土地改良区

TEL 0254-33-3118 FAX 0254-33-3930

平成27年2/24(火)

スケジュール

- 13:45 開場
- 14:00 開会
- 14:05 開会挨拶
- 14:10 講演「米農業の新しい展開方向」
- 15:30 質疑応答
- 15:40 休憩
- 15:55 多面的機能支払交付金制度説明
- 16:25 閉会挨拶
- 16:30 閉会

講演の目的

日本農業は今、政府の掲げる「攻めの農林水産業」を旗印に、「農林漁業者の所得向上」や「地域のにぎわい」の実現を急務として、「TPP交渉」や「農協改革」が検討され、「農業施策の見直し」が進められています。その一方で米の生産現場では、過剰在庫を理由に平成26年度米の大幅な価格下落が稲作農家の経営に大きな打撃を招いています。しかし、こうした厳しい情勢下を強く生き抜くため、稲作農家には今まさに農地を活かし農業経営を維持発展させるための多角的な視点と更なる経営感覚が求められています。

講師の山下氏は、農業政策に精通し、グローバルな視点で日本農業を分析し、現在の農業政策や農協のあり方に早くから問題を投げかけておられます。

このたびの講演を通じ、今置かれる日本農業の実態を互いに確認し、これからの稲作経営の可能性や展望を視野に農業者自らがピンチをチャンスに変える独自の発想に期待し、これからの稲作経営のあり方や地域農業発展のための一助となることを目的といたします。

多面的機能支払交付金制度説明(農林水産省北陸農政局)

平成26年度の大規模な制度改正により、多くの活動組織が多面的支払制度広域協定に参加することとなり、本市では農地面積の約7割で取り組まれています。

しかし、制度の目的や手法について十分浸透していないのが現状であることから、北陸農政局担当課長をお招きして、改めて本制度の狙いについてご説明いただき、更なる有効活用を図りたいというものです。